

★ 第 130 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程 : 2015 年 12 月 12 日 (土) ~13 日 (日)

会場 : 下関市立大学 (本館 I 棟 2 階 I-206 教室)

〒751-8510 下関市大学町二丁目 1 番 1 号

電話 083-252-0288 FAX 083-252-8099

※持ち時間は 30 分 (報告 20 分 : 質疑 10 分) が標準です。レジュメや資料は 40 部程度ご準備ください。報告にてプロジェクター、DVD 、ビデオが使えます。

12 月 12 日 (土)

開 会 14:00

自由報告部会 I (14:05~15:35) 司会 : 坂口 桂子 (大分県立芸術文化短期大学)

1. 「信頼はフリーライダーを抑止するのか」 三隅 一人 (九州大学)
2. 「若者のコミュニケーションにかんする考察
— 大学生の浮気にたいする態度に注目して » 高木 一也 (九州大学)
3. 「日本映画における同性愛者像についての考察」 井上 智史 (九州大学)

=Coffee Break(15 分) =

自由報告部会 II (15:50~17:20) 司会 : 佐々木 武夫 (西南学院大学)

1. "Gender and Housing Ownership" Li Rui (九州大学)
2. 「分断社会と歴史教育に関する予備的考察
— 北アイルランドの事例から » 福井 令恵 (九州大学)
3. 「南海トラフ巨大地震被災想定地域の研究」 室井 研二 (名古屋大学)

懇親会 18:00 ~ 厚生会館 2 階 「談話室」

12 月 13 日 (日)

自由報告部会 III (9:45~12:00) 司会 : 高橋 征仁 (山口大学)

1. 「地方都市における老人クラブの現状と課題
— Y 市シニアクラブ連合会の事例から » 張 乾坤 (九州大学)
2. 「流動人口の就職状況影響要素についての研究
— 北京市の流動人口の実証研究に基づいて » 曹 家寧 (九州大学)

=Coffee Break(15 分) =

3. 「HTLV-1 関連疾患当事者団体に見る当事者運動の分析」 桑畑 洋一郎 (梅光学院大学)
4. 「集団内部の不均一さという謎
— 対面的相互作用での感情の共振的性質 » 石橋 潔 (久留米大学)

閉 会 12:00